

令和 7 年度第 1 回文化財調査委員会議 会議録

令和 7 年 7 月 1 7 日（木） 滝沢市役所 3 階 庁議室

開始時刻 1 5 時 0 0 分

事務局進行：文化振興課長 岡田 久美

発言者	内容
(事務局) 岡田課長	皆様、本日はお忙しい中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。 会議に先立ちまして、本日の流れについてご案内いたします。 はじめに、今年度より新たに委員を委嘱する方への委嘱状交付式を行い、続いて会議を行います。議事に入る前に、報告第 2 号に係る田村神社のスギの現地確認をいただいた後、会議室に戻り次第、議事に入ります。よろしくお願いいたします。
(事務局) 岡田課長	それでは、只今より、滝沢市文化財調査委員委嘱状交付式を始めさせていただきます。 今回、委員の委嘱に当たりましては、再任の方 1 名、新任の方 1 名を選任させていただくこととなりました。 再任の越谷 信 様には、先に委嘱状を交付させていただきました。引き続きよろしくお願いいたします。 本日は新任の方に委嘱状を交付させていただきます。 今回委嘱いたします中嶋 奈津子 様は、佛教大学総合研究所特別研究員、同大学の非常勤講師として「民俗学」の研究をされております。 また、岩手県文化財保護審議会委員を務められております。 令和 6 年度には、滝沢市郷土芸能まつりにおきまして、郷土芸能の解説をしていただいたところでございます。 それでは、中嶋 奈津子 様、前へお願いいたします。 (教育長より委嘱状を交付) ありがとうございました。 それでは、中嶋様からご挨拶をお願いいたします。
中嶋委員	(挨拶)

(事務局) 岡田課長	ありがとうございました。 以上をもちまして、滝沢市文化財調査委員委嘱状交付式を終了いたします。
(事務局) 岡田課長	続いて、会議に入ります。 本日の会議は、委員5名中4名のご出席を頂いております。 滝沢市文化財調査委員会会議運営規則第3条第2項の規定により、委員の半数以上が出席しておりますので、本日の会議は成立することをご報告いたします。 ただ今より、令和7年度第1回滝沢市文化財調査委員会会議を開催いたします。 はじめに、滝沢市教育委員会 教育長 太田 厚子よりご挨拶申し上げます。
太田教育長	(挨拶)
(事務局) 岡田課長	ここで、今年度第1回目の会議でございますので、改めて委員の皆様のご紹介と教育委員会事務局の紹介をさせていただきます。 次第の裏面をご覧ください。 (委員、事務局を名簿順に紹介)
(事務局) 岡田課長	続いて、文化財の現地確認を行います。 公用車をご用意しておりますので、ご準備をお願いいたします。
委員・事務局	(現地確認)
上白石委員	(所要により、途中参加 ※出席委員4名から5名へ)
(事務局) 岡田課長	現地を確認いただきまして、ありがとうございました。 それでは、議事に入ります。 はじめに、本日の資料の確認をさせていただきます。

※前頁に続き (事務局) 岡田課長	(資料確認) 不足等はございませんでしょうか。 なお、会議録への署名につきましては、委員長と委員1名から署名いただくこととなっております。 今回は上白石委員にお願いしておりましたので、今回は、渡辺委員にお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。
委員一同	(異議なし)
(事務局) 岡田課長	それでは、渡辺委員よろしくお願いいたします。 会議録作成後に日程調整の上、署名を頂戴できればと思いますので、よろしくお願いいたします。
(事務局) 岡田課長	次に、議事の進行ですが、滝沢市文化財調査委員会議運営規則第2条第4項の規定により、委員長が会議の議長となることとなっております。 光井委員長、よろしくお願いいたします。
光井委員長	では、議案第1号 副委員長の互選についてでございますが、自薦・他薦など選任方法についてご意見を頂戴したいと思います。
委員一同	(自薦・他薦等の意見なし)
光井委員長	ないようですので、もし事務局案があればお示しいただければと思います。
(事務局) 星野主査	事務局といたしましては、引き続き、副委員長を越谷委員にお願いできればと考えておりますが、いかがでしょうか。
委員一同	(異議なし)

光井委員長	異議なしとのことですので、越谷副委員長、引き続きよろしくお願いいたします。 それでは、副委員長からご挨拶をいただきたいと思います。
越谷副委員長	(挨拶)
光井委員長	それでは、報告第1号 令和7年度滝沢市文化財事業の進捗状況について、事務局から説明をお願いします。
(事務局) 星野主査	(1) 文化財関係 について会議資料に基づき説明
(事務局) 井上総括主査	(2) 埋蔵文化財関係 について会議資料に基づき説明
光井委員長	ありがとうございました。 では、事務局から説明のありました報告第1号の(1)の文化財関係について、皆様からご質問・ご意見がございましたらお願いいたします。
上白石委員	資料2ページの「滝沢市の歩み」学習講座について、2点質問させてください。まず1つ目ですが、陸上自衛隊岩手駐屯地史料館というものがあるのですね。「史料」の「史」はこれで良いのでしょうか。
(事務局) 井上総括主査	自衛隊はこのとおり書いておりました。
上白石委員	文書をたくさん持っているということでしょうか。
(事務局) 井上総括主査	文書よりも物が多かったですが、文書も持っていると思います。資料としては、八甲田山の資料や遭難した人のギブス、銃器類も、三八銃から現在の銃まで多数取り揃えていました。
上白石委員	公開しているのですか。

(事務局) 井上総括主査	予約すれば公開してもらえます。6月に公開日があり、その時は常にオープンしています。あとは予約があり次第開けるという形で、土曜日は予約があれば公開するけれども、日曜日は閉館と聞きました。 ただ、見学者の年齢、氏名、住所、すべてをきちんと提出しないと入れてもらえません。
上白石委員	2つ目が、その次の円筒分土工で、これは川前地区にあるもので合っていますでしょうか。ずいぶん前から私の大学の授業で、フィールドワークをあの地区で行うと必ず学生が注目するんです。北上川からの流れ全部が、凄く見応えがあるという意見が出ています。滝沢駅の北側は線路の上を用水路が通っていますし、それをもう少し何か、知っていただくような試みってできないのかなと思います。
(事務局) 井上総括主査	そうですね。円筒分土工の見学は可能ですし、その地域の文化財系のものも、周知しなければと思っていました。
光井委員長	ありがとうございます。 その他、委員の皆様から何かありますでしょうか。
越谷副委員長	先ほどご案内いただきました田村神社のスギについて、所有者である氏子さん達や関係者の考えもあると思いますが、今後の保存等の対応に関しての見込みや、どういう方向でやろうとしているか、例えば荒らされないように柵を設けてこれ以上入らないようにするとか、決まっていることがもしあれば、なければ今後の考え方の方針を教えていただければと思います。
(事務局) 星野主査	はい。まず、氏子さん達の方で、今後も引き続き文化財として、自分たちもできるだけPRしながら、管理していきたいということで今のあの形に整備する話になり、整備を行ったものです。 今後の具体的な話についてはまだ何かが進んでいる訳ではないのですが、今のあの形になったけれども、もともとかうだったとか、今この形になってまだ生きているとかというところの話を氏子さん達もできるだけPRしながら、もともとずっとご神木として地域にあったものなので、そういったところを周囲の方に伝えていきたいというお考えですので、文化振興課としてもご支援しながら、ご協力できることがあればと思っていますところでございます。 また、今回の整備を行う前に、ドローンと地上からの撮影による田村神社の3D測量を行っておりまして、この程、業者から測量データが納品になり、測量の詳細をデータとして見る状態になっております。そのデータやこれまで撮影した写真等を合わせて動画にした

※前頁に続き (事務局) 星野主査	り、市ホームページの方で、もともとの姿と今管理している姿とをお知らせしたりしていけたらと思っております、動画の方はまだ氏子さん達と相談している状態でございます。 整備の際に切って出た木材については、氏子さん達の方で活用を考えており、樹齢千年のスギという刻印を入れたものを作る予定とのことで、そういったものでも今後アピールしていくというお話は伺っております。
越谷副委員長	３Ｄ測定の結果について、もちろん３Ｄプリンター等、さらに活用できるかと思うんですけども、動画の方は市のホームページに掲載するということですか。
(事務局) 星野主査	そうですね。市も YouTube に公式チャンネルがありまして、その中で市内のイベント等をＰＲしているのですが、そちらの担当の課と話しながら、スギに限らずかもしれませんが、文化財をＰＲするような動画を作成できたら、その中で３Ｄ測定の動画も活用できれば、というところでございます。
越谷副委員長	わかりました。楽しみにしておきます。
(事務局) 井上総括主査	現地に新しく看板を作って、そこにＱＲコードを載せて（動画のページに）飛ばすという打合せも氏子さん達としています。以前の田村神社の写真も見られるようにしたいということで打合せをしています。
光井委員長	以前、カワシンジュガイも YouTube で見ることはできましたが、それと同じ形ですか。
(事務局) 星野主査	そうです。
光井委員長	そのほか、皆様からご意見・ご質問ございませんでしょうか。 では、私の方から。今回の田村神社のスギの保存の仕方について、いろいろ試行錯誤しながら、皆様からご意見をいただいて、事務局の方も氏

※前頁に続き 光井委員長	子さんと情報交換しながら、あるいは支援しながら、私達とも常に情報共有していただいて、その意見に沿った形で進めていただき、今日現地を見て、本当に良かったと思いました。 秋になったらもしかして、倒木する等、大変なことになっていたかもしれないので、結果的に凄く良かったなと思っています。本当に、事務局の方も上手く私達にも情報をたくさん出していただいて、それに合わせて進めていただいて、そして氏子さんとの調整もして支援もしていただいて、何とか良い形で終わったんじゃないかと思って、本当に感謝しております。本当にありがとうございます。
光井委員長	それともう一つ、餓死供養塔の環境整備について、いつも市の職員でやっていたのを、今回予算をとって、シルバー人材センターの方に委託して3回やるということですが、これからもう毎年（予算が）つくということでしょうか。
（事務局） 井上総括主査	この形でこのまま継続して行いたいと思っています。
光井委員長	継続してやっていただければと思います。あそこはいつも子どもたちが通るので、常に綺麗になっていると気持ち良くて、文化財ってこういう形で皆保全していつて、そして伝えていくということ、管理していることを見せる形にできるので、とても良いと思いました。続けていただければと思います。
光井委員長	また、私に関係するものとして、9月中旬に指定文化財見学会というのがありますが、これはいつ頃具体的に、どのように詰める予定ですか。
（事務局） 星野主査	こちらについては具体的な予定はまだ立っておりませんが、「滝沢市の歩み」学習講座も9月実施予定ということで、後日、担当者の方で（講師をお願いする）光井委員長と具体的に詰めさせていただければと思います。
（事務局） 井上総括主査	もしかしたら9月ではなく10月後半になるかもしれません。10月の初旬に小岩井駅の（文化財登録の）式典を予定しているので、時期をず

※前頁に続き (事務局) 井上総括主査	らすかもしれないです。早めに日程調整したいと思いますのでよろしくお願いいたします。
光井委員長	では、そのほか何かございますか。
渡辺委員	3ページのチョウセンアカシジミの生息調査について、今年度も成虫を確認できなかったということで、少し環境整備の必要があるのかなと思っています。だんだんと周りの木が成長してきて暗くなっていますので、少し手を入れて明るい環境にして、成虫が増えるような環境に変えると良いなど、現地確認をされていて思いました。
(事務局) 井上総括主査	渡辺委員と相談しながら環境整備を実施しようと考えておりまして、地権者の同意を得られれば絡まった木等は11月に、(チョウセンアカシジミの活動が)落ち着いたときに切ろうかなと思っています。 デワノトネリコ以外の大きい木もあるので、それも地権者の同意さえ得られれば、予算化して来年度、切れればと考えていました。まだ見積もりは取っていないですが、そういうことも考えて周辺の環境整備をしたいかなと思っています。 あと、質問なのですが、卵をどこかからもらうとか、そういうことは可能なのでしょうか。環境整備だけだとちょっと厳しいかなと思うんです。もしどこかから卵がもらえるなら、卵の移植を考えて、生息を増やすという方向性も少し考えたいなど。(他市町も)皆天然記念物にしていますし、それができるかどうかですけれど。
渡辺委員	天然記念物であるというところと、あと生物学的に、滝沢市は滝沢市独自の遺伝子で維持していたものに他を混ぜるとなると、その価値が大きく失われてしまうという見方もあるので、できればやめた方が良くかなというところです。
(事務局) 井上総括主査	そうであれば、環境整備の方向で考えたいと思います。
光井委員長	卵は確認していますが、実際に飛んでいるのを確認したのは何年前ですか。

(事務局) 井上総括主査	もう５～６年前になります。
光井委員長	他の地域では、今年は条件が良いので夕方頃に飛んでいるという話を聞きましたが、どうでしょうか。
(事務局) 井上総括主査	５～６年前は飛んでいたのですが、やはり気候の変動と、その年の変動によって増減はあるようです。
光井委員長	やはり渡辺委員がおっしゃったように、環境整備していく方向ということですね。所有者の了解がなければですが。
(事務局) 井上総括主査	卵は確認しているので、もしかしたら（飛翔確認に）行った日が悪かった可能性もあります。そういったことも調査をしながら、進めていきたいと思います。
光井委員長	では、（１）文化財関係について、そのほか、ございませんでしょうか。 ５ページの有形民俗資料の民具保管庫見学では、小学校３年生中心に来られているのですが、今回新たに委員になられた中嶋委員にも是非見ていただいて、ご指導いただく等の機会を設けて、より良いものにしていただければと思います。
(事務局) 井上総括主査	そうですね、次回の会議の際に見学できればと思います。今行くとても暑いので１０月頃に設定したいと思います。よろしくお願いいたします。
光井委員長	では、（２）埋蔵文化財関係に進みます。ご質問・ご意見ございませんでしょうか。

越谷副委員長	7 ページのエの職員研修について、これからご予定を立てられるのかと思いますが、後継者を育成するとか、あるいは、今まで継続してきた事業をさらに発展させるということも考えられると思います。実施状況としては未定としか書かれていないので、そのあたり、是非いままでの実績をさらに発展できるような研修の見込み等があれば教えていただきたいです。
(事務局) 井上総括主査	埋蔵文化財センターや博物館ではたまに技術者講習会をやっておりますので、そちらの日程が決まり次第参加したいとは思っておりました。3D測量の研修や、最近はコンプライアンスの研修も多く、埋蔵文化財業界でもそういうことをちゃんとやらなければいけないということで、県の研修等が決まり次第、参加したいと思っております。
越谷副委員長	学ぶ人が増えて、事業の計画を進めていけるような土壌が広がっていけば嬉しいです。 埋蔵文化財関係でも、それこそ3D測量のようなデジタル化とともに、例えば年代の測定につきましても、もの凄く色々測定できるようになったためか、年代がどんどん改編されていく、その意味付けもそれぞれの機関で難しい判断するというような日進月歩で進んでいる世界と、今まで市としてやってこられた蓄積とがあると思いますので、後継者等、なるべく多くの方が関われるようになっていただければ嬉しいです。
光井委員長	関連して何か、ありますでしょうか。 かつて、滝沢村のときには、遺跡調査もあり、2名でやっていらっしやいました。現在は1名で、なおかつ、あと何年かで定年を迎えられます。再任用になるかもしれないとしても、正式な人がいる為には、並行して準備していかなければいけないので、そういう数年の長期計画のようなものを市の方でも考えていただきたいと思います。滝沢市の文化財を説明できる人が一人しかいないというのは悲しいかなと思いますので、人を選ぶのも大変だと思いますし、計画したからといってそうなるとは限らないですけれども、案が無い限りはなかなか進まないと思うので、やりながら改善していく等、是非何か考えていただければと副委員長と同じく思います。よろしくお願いいたします。

光井委員長	では、そのほか（２）埋蔵文化財関係について、ございませんでしょうか。 一つ、湯舟沢環状列石の環境整備の現状はどうなっているかなと思うのですが、看板等を直したり等ございますか。
（事務局） 井上総括主査	看板は直しました。春先にイノシシに悪戯される事例が多くなってきていて、石を掘り返されたり、公園をボコボコに穴だらけにされたりするのですが、それを直しながらやっていました。 現在、史跡公園の再整備ということで、石の入れ替えを考えていて、業者に見積もりを頼んでいるのですが、安山岩の碎石場所が無いので、もう少し見積もりを待ってくれと今朝電話がきました。同じ材質の安山岩が取れる碎石場所が今無いようで、違う石材の石だとイメージが変わってしまいますし、大変です。
光井委員長	それに関しての予算はあるのでしょうか。
（事務局） 井上総括主査	草刈り系の予算は毎年とっていました。再整備の予算はまだこれからで、見積もりを見てから少しずつ修復を考えないといけないなと思っていました。 今早急に何かしなければいけないというのはイノシシ対策です。石を固定する等も考えたのですが、業者から難しいと言われました。公園なので子ども達が引っかけると危ない為、電気柵もできません。薬品やライトもありますが、すぐ慣れると聞いており、まだ手を打てる段階にはなっていないです。
光井委員長	クマはどうですか。
（事務局） 井上総括主査	クマの方がまだ良いです。イノシシは石や湿った地面を掘り返してボコボコにしてしまうので困っています。
光井委員長	（２）埋蔵文化財関係について、皆様からほかにないでしょうか。 では、報告第１号を閉じさせていただきます。

※前頁に続き 光井委員長	続きまして報告第2号 文化財の現状変更申請について、事務局からお願いいたします。
(事務局) 井上総括主査	(1) 市河川公園課より提出された現状変更等許可申請書に基づき説明。
光井委員長	別添1の資料では、現状変更に係る地域について、改修工事と維持修繕工事の2つが記載されていますが、今回行う工事は1つ目に関するものでしょうか。
(事務局) 井上総括主査	2つ目に記載しているのは、災害等が発生した場合の工事についてです。何かあった際に都度許可申請をするのではなく、今回通年で許可を申請し、万が一何かがあった際には教育委員会と調整しながら工事を行うということです。その為、記載している地域はカワシンジュガイの生息が確認されている地域すべてで、具体的な箇所は未定としています。
光井委員長	確認ですが、改修工事や維持修繕工事というのは、河川のコースを変える工事ということでしょうか。
(事務局) 井上総括主査	ややコースを変えるものです。曲がっている部分を少しまっすぐにするような、今の河川の脇にもう一つ河川をつくるような工事です。その工事を行う前に、その地域にいるカワシンジュガイを移植して保全するということを考えています。
光井委員長	8月から9月まで工事の予定ということですが、その工事の前ということですね。
(事務局) 井上総括主査	はい。この会議の後、渡辺委員と一緒に河川公園課と打合せを行う予定です。
光井委員長	ありがとうございました。 (1)のカワシンジュガイの現状変更許可申請について、皆様からご質問・ご意見ございませんでしょうか。

渡辺委員	これについては毎年しっかりと移植作業していただいていた良いなと思いました。工事が終わった後を見ると、なかなかカワシンジュガイの定着が難しいのかなと思うところもあるので、今後少しずつ工事が進む上で、改修した後の河川でもカワシンジュガイが生息して繁殖できるように、設計を随時見直しする等、より良い方向が見つかればできるだけ、その都度変えるということで現地を見ながら設計をしていただければなと思います。
(事務局) 井上総括主査	渡辺委員には色々お願いすることが多くて申し訳ないのですが、引き続きご協力いただければと思います。河川の工事も定着するか見てみて、少しずつやっっていこうと思っています。
光井委員長	そのほか、ございませんでしょうか。 では、カワシンジュガイの現状変更等許可申請については、承認することでご異議ございませんでしょうか。
委員一同	(異議なし)
光井委員長	ありがとうございます。 続いて、(2)の田村神社のスギの現状変更終了報告について、事務局より説明をお願いします。
(事務局) 星野主査	(2) 田村神社氏子総代代表より提出された現状変更終了報告に基づき説明。
光井委員長	予算的には半分は市、半分は所有者が自分たちで払ったということで、そのあたりは(所有者も)納得されていらっしゃるということでよろしいですか。
(事務局) 星野主査	そうですね。氏子さん達と話した上で、市から2分の1を補助金として出すということで進めたものです。

光井委員長	では、(2) 田村神社のスギの現状変更終了報告について、何か皆様からご意見等ないでしょうか。
光井委員長	ないようですので、議事を終了いたします。事務局にお返しします。
(事務局) 岡田課長	光井委員長、ありがとうございました。 それではこれで、令和7年度第1回文化財調査委員会議を終了させていただきます。ありがとうございました。

閉会時刻 16時40分